

(様式第2号)

## SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 3年 2月 18日  
住 所 埼玉県吉川市会野谷1丁目173-1  
県内企業等の名称 株式会社 アーネスト  
代表者役職 氏名 代表取締役社長 大川 恵司

株式会社 アーネスト はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた  
取組方針を下記のとおり宣言します。

### 記

#### SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は企業理念であります「自動車部品のリビルト・リサイクルを通じて地球の将来を支える」に基づき地域社会及び環境問題に貢献する。  
この考え方は継続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員一人一人が誠実に事業活動に取り組み、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	紙ベースにて出力している請求書を電子化しコピー用紙使用量削減をめざす。 2020年度 月請求書出力件数 733拠点(出力用紙数 約1,000枚)	<2030年に向けた指標> 出力拠点数及び出力枚数50%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 出力拠点数及び出力枚数30%削減
社会	従業員の年次有給休暇取得日数の向上を図る <現状値>1人当たり年間平均取得日数: 9.3日(2020年実績)	<2030年に向けた指標> 2030年1.0日増加 <取組開始3年後に向けた指標> 3年後0.5日増加
経済	当社の生産する製品すべてが環境配慮製品と考えておりますので、自動車部品のリビルト製品の売上増加に取り組む。 2,441百万円/年(2020年実績)	<2030年に向けた指標> 2030年 2020年比 5%増加 <取組開始3年後に向けた指標> 3年後 2020年比 3%増加

#### 【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。